



45th Town Assembly Newsletter

Chatan

議会だより
ぎかい
No.121

秋号
-Fall-

2025年9月定例会
令和7年11月20日発行

議会HPは
コチラから
Check!



未来へとどけ！
美ら海、美ら島！
美らちゃん！

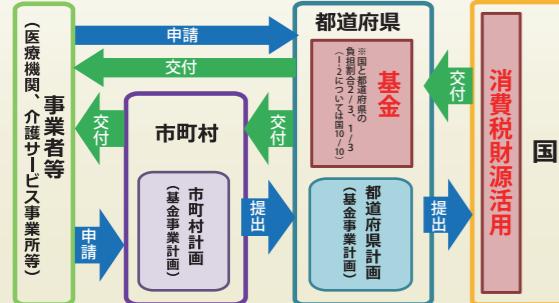
主なCONTENTS

■決算認定	P2
■主要施策	P3
■補正予算・抗議決議及び意見書	P4
■一般質問	P10

令和6年度 どう使われた? みんなのお金 ~一般会計205億5千万円のまちづくり~

令和6年度 主要施策

地域医療介護総合確保基金事業
5,761万2千円



**砂辺浜川
境界線改良事業**
2,266万7千855円



トレーニング室整備事業
1,530万4千800円



浜川漁港新規漁業用施設整備補助事業
1億7,152万円



北谷中学校改築事業
16億6,048万5千302円



北谷町宿泊税導入検討事業
614万7千705円



浜川漁港機能保全・強化事業
1億3,614万3千円



北谷町立博物館整備事業
10億197万9千637円



令和6年度 一般会計決算認定

歳入 214億425万5千450円

歳出 205億5,028万9千551円

歳入歳出差引残高 8億5,396万5千899円

主な歳出

民生費 高齢者福祉や児童福祉、障がい者福祉の運営など
64億6,902万2千279円

衛生費 予防接種や健康づくり、環境美化など
12億1,217万4千628円

土木費 町道の舗装補修、道路の新設改良、河川の整備など
14億7,239万8千271円

教育費 幼稚園や小中学校の教育環境の整備や生涯学習、文化財保護など
54億9,770万6千391円

主な歳入

町税 63億3,375万4千208円

財産収入 4億9,002万7千238円

繰入金 11億45万4千749円

繰越金 5億4,647万8千955円

地方交付税 14億1,488万9千円

国庫支出金 53億161万3千563円

県支出金 19億9,129万19円

令和6年度 特別会計・公営企業会計決算

**国民健康保険
特別会計**

歳入 41億941万461円
歳出 39億5,834万7千630円
歳出歳出差引残高 1億5,106万2千831円

**後期高齢者
医療特別会計**

歳入 5億2,800万8千409円
歳出 5億2,418万2千456円
歳出歳出差引残高 382万5千953円

下水道事業会計

収益的収入 8億1,091万6千827円
収益的支出 7億5,084万875円
資本的収入 2億1,397万7千143円
資本的支出 3億2,213万1千889円

水道事業会計

収益的収入 10億4,270万497円
収益的支出 10億25万8千791円
資本的収入 797万6千538円
資本的支出 2億4,333万3千227円

※資本的収入が資本的支出に不足する額1億4227万5049円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額1785万8967円、減債積立金3878万7862円、過年度損益勘定留保資金1億3435万4537円で補てん。

**水道事業剰余金
処分について**

当年度未処分利益剰余金 1億5,983万2千994円

認定



0:00:33から
スタート

令和6年度 決算

条例の制定・改正

北谷町附属機関設置条例の一部を改正する条例について

主な内容

- ① 北谷城跡保存活用計画策定委員会を設置するため
- ② 北谷城史跡整備基本構想策定審議会を廃止するため



北谷町職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例

主な内容

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律等の改正に伴う条例 改正。



北谷町特別職に属する非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

主な内容

北谷町固定資産評価審査委員会において、専門的な知見を有する人材を安定的に確保し、公平、かつ、的確な制度運営を図るため、委員長及び委員の報酬額を改正する必要がある。



北谷町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

主な内容

離島振興法を定める省令の改正により、固定資産税の課税免除に対する減収補填の適用期間が延長されたことなどに伴い、本町条例についても改正を行う必要がある。



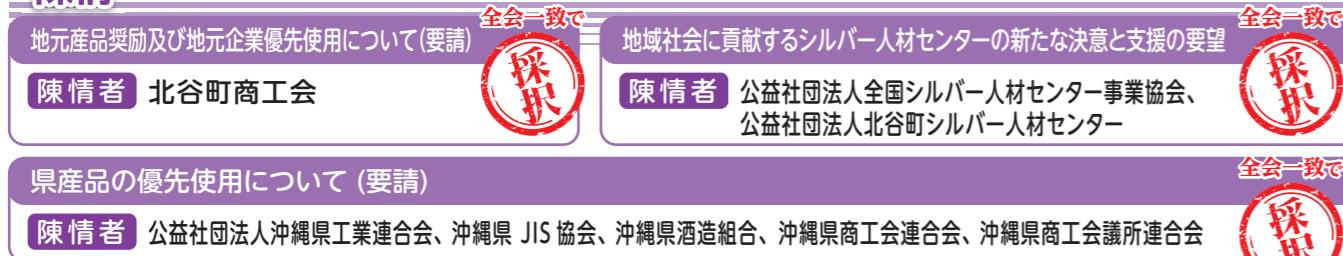
北谷町手数料の特例に関する条例の一部を改正する条例

主な内容

マイナンバーカード普及のため、コンビニ交付手数料を10円に引き下げる特例措置をさらに3年間延長し、マイナンバーカードのさらなる普及を図る。



陳情



陳情・意見書



【人権擁護委員候補者の推薦】

人権擁護委員の任期満了に伴う
新たな委員候補者の推薦

たかみやぎ かつ
高宮城 克 氏

※人権擁護委員とは?

地域の皆様から人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局と協力して人権侵害から被害者を救済したり、人権について関心を持つてもらえるような啓発活動を行います。人権擁護委員はボランティアですが、現在、全国で約14,000人が法務大臣から委嘱され、全国の市町村で積極的な活動を行っています。

令和7年度 北谷町一般会計補正予算

第2号 岁入歳出予算総額 196億3,193万6千円

主な歳出

7億9,501万9千円の増

主な内容：保育所費・学校建設費・道路新設改良費の増



令和7年度 北谷町国民健康保険特別会計補正予算 令和7年度 北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算

第1号 岁入歳出総額 38億8,531万4千円
補正予算額 1億5,587万6千円の増

第1号 岁入歳出総額 5億7,083万6千円
補正予算額 554万3千円の増



令和7年度 北谷町下水道事業会計補正予算(第1号)



【収益的収入及び支出】	
下水道事業収益(収入)	下水道事業費用(支出)
補正予算額	補正予算額
1,170万8千円の増	1,105万2千円の増
補正後	補正後
7億9,507万5千円	8億77万3千円

【資本的収入及び支出】	
資本的収入	資本的支出
補正予算額	補正予算額
1,508万3千円の増	3,852万4千円の増
補正後	補正後
3億7,319万4千円	5億9,217万9千円

抗議決議・意見書



北谷町宿泊税条例



00:01:16からスタート

提案理由

世界水準の都市型オーシャンフロント・リゾート地として発展していくことを目指し、地域の魅力を高めるとともに、町民生活と調和した持続可能な観光の振興を図る施策に要する費用に充てるため、地方税法の規定に基づき、法定外目的税である宿泊税を課す。



宿泊税条例

本会議での主な質疑(10月7日)

- 問 宿泊税にかかる使途事業案が、エリアマネージメント事業の内容で、重なる内容が幾つかでている。この棲み分けをどう分けていくのか
答 エリアマネージメント事業は、一定の区域内において行われる事業。宿泊税は、宿泊者から徴収したもの町全域として行う事業。事業ごとにその線引きや、役割分担があるので、個別事業ごとに整理して実施。
- 問 宿泊税に関して、観光課、税務課以外で別の課、あるいは係を設置するのか
答 特別徴収する宿泊事業者が負担なく徴収できるような環境を整え、観光課と税務課で連携して進めていく。

総務財政常任委員会・経済工務常任委員会による連合審査会を開催

連合審査会での主な質疑

- 問 使途について現段階で決定していることはあるか
答 観光客受入環境の整備、エリアの魅力創出、マーケティング基盤の整理。具体例では、植栽(伐採)、らくがき対策、安心安全面、フリーWi-Fi、交通(移動)、多言語対応等で、実施の環境の整ったものから取り組んでいきたい。
- 問 定率制で税率を2%にした経緯と、県との配分で県が0.8%、町が1.2%の根拠、税収見込1.9億円の根拠と定率制にした理由は
答 定率のパーセンテージの設定は、総務省の法定外目的税の導入に係る処理基準及び留意事項で、需要によって設定される。全県的に2%と需要を統一して整理し、導入市町村は、地域需要を優先させたうえで3対2と協議が整い、導入市町村が3、沖縄県が2という割合になっている。宿泊者に混乱が生じないように一定の整合を図っている。収入見込み1.9億円の根拠は、本町の観光統計調査の個別アンケートで宿泊に占めている消費額の分布割合を抽出し、全体の宿泊者数を当該分布割合に区分し、そこに税率1.2%を乗じ算出。宿泊者数ではなく消費単価が上がっていくことに親和性がある制度設計が望ましく、宿泊者数が増加しないと税額が増えない定額制から、付加価値による単価の増加により税収が上がっていく定率制がよいという税の伸張性による。

宿泊税とは

宿泊税は、ホテル又は民泊に宿泊する方に課税される法的外目的税です。宿泊税の税収は、観光の振興を図る施策に要する費用に充てられます。

連合審査会とは

審査に係る議題が複数の委員会の分野に関係していることで、議会の2つ以上の委員会が、一緒に審査を行う会議です。

請負契約・財産の取得

令和7年度 浜川漁港水産物加工・販売施設外構整備工事

契約額: 7,975万円
契約の相手方: 旭建設株式会社



令和7年度 サンセットビーチ改良工事

契約額: 1億600万4百円
契約の相手方: 有限会社日幸建設



北谷公園野球場フェンス改良工事

契約額: 9,751万5千円
契約の相手方: 有限会社日幸建設



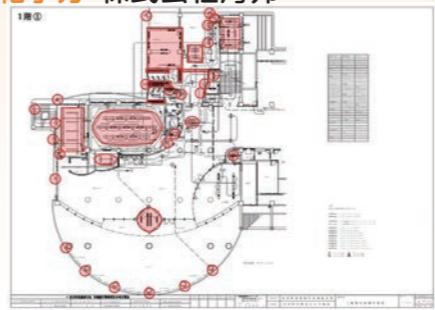
美浜1号線2号BOX補修工事

契約額: 1億206万9千円
契約の相手方: 旭建設株式会社



北谷町役場庁舎照明LED化工事

契約額: 9,559万円
契約の相手方: 株式会社海邦



令和7年度 安良波公園園路整備工事

契約額: 1億2,098万6千8百円
契約の相手方: 旭建設株式会社



北谷中学校校舎周辺整備工事

契約額: 5,335万円
契約の相手方: 有限会社栄野比土建



財産の取得

取得する財産: 塵芥収集車両
予定価格: 755万円
契約の相手方: 沖縄ふそう自動車株式会社



議案	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	仲宗根由美	新垣千秋	津嘉山えり子	欠員	奥平紋子	平田潤一郎	友利勉	照屋正治	大浜ヤス子	宮里廣	喜友名朝哲	喜友名盛充	仲栄真恵美子	又吉朋和	與儀誠	阿波根弘	高安克成	玉那覇淑子	仲地泰夫
令和7年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○																	議
令和7年度北谷町下水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○																	議
人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	○	○																	議
在沖米海兵隊員による器物損壊事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○																	議
在沖米海兵隊員による器物損壊事件に対する意見書	原案可決	○	○	○																	議
常態化している米軍嘉手納基地内のパラシュート降下訓練に対する抗議決議	原案可決	○	○	○																	議
常態化している米軍嘉手納基地内のパラシュート降下訓練に対する意見書	原案可決	○	○	○																	議
米軍嘉手納基地へ一時配備されている米海兵隊所属無人偵察機(MQ-9)を期間の定めなく延長することに対する抗議決議	原案可決	○	○	○																	議
米軍嘉手納基地へ一時配備されている米海兵隊所属無人偵察機(MQ-9)を期間の定めなく延長することに対する意見書	原案可決	○	○	○																	議
北谷町役場庁舎照明LED化工事請負契約について	可決	○	○	○																	議
令和7年度安良波公園園路整備工事請負契約について	可決	○	○	○																	議
北谷中学校校舎周辺整備工事請負契約について	可決	○	○	○																	議
令和6年度北谷町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○																	議
令和6年度北谷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○																	議
令和6年度北谷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○																	議
令和6年度北谷町水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○																	議
令和6年度北谷町水道事業剩余额分について	可決	○	○	○																	議
令和6年度北谷町下水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○																	議
有機フッ素化合物(PFAS)による汚染源の特定と根本解決を求める意見書	原案可決	○	○	○																	議
地元産品奨励及び地元企業優先使用について(要請)	採択	○	○	○																	議
県産品の優先使用について(要請)	採択	○	○	○																	議
地域社会に貢献するシルバー人材センターの新たな決意と支援の要望	採択	○	○	○																	議
夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める陳情書	採択	○	○	○																	議
夜勤を含めた労働環境の見直しで、安全・安心な医療・介護の実現を求める意見書	原案可決	○	○	○																	議

第556回 北谷町議会臨時会 【令和7年10月7日(火)～10月14日(火)】

北谷町宿泊税条例の制定について	原案可決	○	○	○																	議
米海軍による窃盗事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○																	議
米海軍による窃盗事件に対する意見書	原案可決	○	○	○																	議
常態化している米軍嘉手納基地内のパラシュート降下訓練に対する抗議決議	原案可決	○	○	○																	議
常態化している米軍嘉手納基地内のパラシュート降下訓練に対する意見書	原案可決	○	○	○																	議

【表示の説明】	「○」：賛成者	「×」：反対者	「退」：退席の意思を表明した退席者
「公」：公務の欠席者	「病」：傷病の欠席者	「産」：出産の欠席者	「育」：育児の欠席者
「看」：看護のための欠席者	「介」：介護のための欠席者	「配」：配偶者の出産補助の欠席者	「欠」：所用の欠席者
「除」：法律により議案の採決に加わらない者(除斥者)	「-」：議場に不在		
「議」：議長	「副」：議長に事故等があり議長の職務を行う副議長		
議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利(表决権)ではなく、可否同数の場合に決定する権利(裁決権)があります。特別多数決で法定されたものは議長にも表決権があります。			

閉会中の継続審査・議員派遣の件

継続審査	「今こそ選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」の採択について(請願)【総務財政常任委員会】
議員派遣の件	町村議会議員・事務局職員研修会 令和7年10月8日(水)



閉会中の議会活動

中部地区町村議会議員・事務局職員研修会

日 時 令和7年8月8日(金)
場 所 嘉手納町中央公民館
研修内容 沖縄気象台より沖縄地方の津波について学んだ



町村議会正副議長・正副委員長研修会

日 時 令和7年8月19日(火)
場 所 南風原町中央公民館
研修内容 議会議員のなり手不足と女性議員の議会参画について学んだ



沖縄県町村議会議員・事務局職員研修会

日 時 令和7年10月8日(水)
場 所 西原町市民交流センター
研修内容 議員の役割と負託される職務
災害時における町村議会と議員について学んだ



臨時会・定例会 議決結果賛否一覧表

第554回 北谷町議会臨時会 【令和7年8月14日(木)】

議案	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	仲宗根由美	新垣千秋	津嘉山えり子	欠員	奥平紋子	平田潤一郎	友利勉	照屋正治	大浜ヤス子	宮里廣	喜友名朝哲	喜友名盛充	仲栄真恵美子	又吉朋和	與儀誠	阿波根弘			



沖縄市で行われた広域火葬場建設計画の住民説明会の議事録を確認したか

たかやす かつなり
高安 克成 議員



詳しくは動画をCheck



議事録は確認していないが、説明会には参加した

問 本町議員があのようないい発言をしたように捉える文言が書かれていたが、議事録の確認はしたか
答 現場の空気感から、地元の方々が抗議要請文のように捉えられるような発言だつたと認識。



関係自治体として丁寧な対応と配慮を求める

問 目標は全小中学校への整備。優先順位は基本設計で整理。スケジュールは、今年度基本設計、次年度以降に整備を優先する施設から実施設計を行い、令和9年度以降から工事着手と想定。



不用額の活用で、教育環境の整備を！



老人福祉センターにあるヘルストロン等の健康器具の買い替え予定は

たかやま えり子 議員
津嘉山えり子議員



詳しくは動画をCheck



利用状況等を勘案し修繕や買い替えを検討

問 老人福祉センター建替えの進捗状況は
答 北谷町老人クラブ連合会の会員数は8人。
答 令和6年度末時点で1千15度以降に事業者を選定及び契約の締結予定。

問 他の公共施設との複合化を図る方針で取り組みを推進中。令和5年度に基本構想、令和6年度に基本計画を策定、今年度に事業条件の検討を行い、令和8年度に事業者を公募、令和9年度以降に事業者選定及び契約の締結予定。

問 施設利用者が利用しやすい環境を！

問 コミュニティバス（C-BUS）がデマンド型になつてから高齢者の利用状況と老人福祉センターまでの利用実態は
答 令和6年度は65歳以上の利用は延べ1万1千598人。その内老人福祉センターまでの利用は1千187人で1日平均4人が利用している。

問 高齢者がコミュニティバスを利用しやすいように検討できなかいか
答 デマンド型運行に移行して、予約が取りづらい等の声がある。評価業務等において今後の再編も含め検討。

問 桃原公園から県道24号線までの歩道は樹木の根が大きく凹凸が見られる。修繕できなか
答 通称ひまわり坂の交差点付近でマーブル及び敷地周辺の樹木について
問 中部土木事務所にガジュー丸及び敷地周辺の樹木について
答 枝葉が広範囲にわたり伸びているのを確認。道路管理者である沖縄県中部土木事務所に剪定依頼を行う。



適切な樹木の管理を県に求む！

問 埼玉県八潮市の道路で198箇所の空洞があると報道があった。本町の空洞等の地下調査の事を行い、令和7年9月に完了した。
答 通称ひまわり坂の交差点付近でマーブル及び敷地周辺の樹木について
問 県職員が定年前に退職の意向が4割という報道があつた。本町はアンケート等を実施したことは
答 実施したことはない。

問 令和5年度から定年を待たずして退職した人数は
答 令和5年度4人、令和6年度7人、令和7年度2人。

問 県職員が定年前に退職の意向が4割という報道があつた。本町はアンケート等を実施したことは
答 実施したことはない。

問 土地交通省から道路管理者に対し安全点検を実施するよう周知があつた。空洞調査等が必要となれば実施されるものと考える。

問 北谷中学校体育館裏やグラウンド周辺の樹木もかなり伸びているが対応は

問 学校敷地外へ越境している状況を確認したので剪定を行う。

広域火葬場建設計画は

問 先の答弁で「説明会終了」「反対なし」とされたが再説明会があり、自治会長が反対を表明。合意形成に丁寧さが求められたと考えるが

答 再説明会ではなく、広域火葬場整備計画の都市計画決定に向けた住民説明会。直接的な反対はなかつたと認識。説明会翌日、沖縄市と地元自治会が意見交換を実施。本町議会議員の地元自治会への配慮に欠けた発言に憤りを感じたとの意見を確認。地元自治会より沖縄市と本町宛てに、抗議要請書が提出。本町議員の発言の謝罪を求められていたことから謝罪の意向を確認。

問 議事録を客観的に見たがそのような発言は一切なかつた。今後本町の関わり方、議会としても協力できる部分は当然取り組んでいくべきものではないか
答 構成市町村と連携し、地元の方の心情も理解しながら進めていきたい。抗議文から、自治会への配慮に欠けた発言があつた事実は変わりないと考えていい。財政的な観点などから町単独での整備は困難で、広域による共同整備を検討してきた。今回、沖縄市を中心とした広域火葬場へ参画することができていふ。本事業が円滑に実施できるよう慎重かつ責任を伴つた発言及び行動をお願いする。

学校施設整備の優先順位と予算配分について

問 6年生は最後の、1年生は始めての運動会。スピード感をもつて対応できないか
答 今後も現場の意向も踏まえて対策。引き続き学校と連携を図り修繕、補修に対応。

問 空調設備優先順位の位置づけと、その時期は
答 目標は全小中学校への整備。優先順位は基本設計で整理。スケジュールは、今年度基本設計、次年度以降に整備を優先する施設から実施設計を行い、令和9年度以降から工事着手と想定。

ほかに、次の質問をしました。

- P-FAS汚染調査と町の主体的取組について
- 町内保育施設における待機児童と保育士不足の実態と対応について

一般質問

費や保険料の負担引き上げが検討される可能性がある。

問 各小中学校の体育館へのフリー設置について現状を伺う

答 今年度基本設計を実施。令和

8年度に対象学校を選定し実施設計を行い、工事を令和9年度から順次行う。

問 令和8年度より「いじども誰でも通園制度」が開始される。事

業の内容は就労要件を問わず、月一定時間まで保育所等に通園できる仕組み。子どもの育ちを中心に捉え、全ての子どもの育ちを応援し、良質な成育環境を整備することが目的。



おおはま 大浜 ヤス子 議員

詳しくは動画をCheck

高齢者福祉

問 高齢者数、一人暮らしの高齢者数、高齢化率は

答 65歳以上の高齢者数は6千248人、一人暮らしの高齢者数は1千939人で高齢化率は21・4%。

問 文部科学省が小学6年生、中学3年生を対象に行つた令和7年度全国学力・学習状況調査の結果分析、質問調査の回答結果を公表。本町の結果と課題は

答 平均正答率が小学校国語64%、算数49%、理科51%、中学校国語46%、数学36%、理科45%。課題は、小学校国語「情報の扱い方に関する事項や読むこと」

問 各小中学校の体育館へのフリー設置について現状を伺う

答 今年度基本設計を実施。令和

8年度に対象学校を選定し実施設計を行い、工事を令和9年度から順次行う。

問 令和8年度より「いじども誰でも通園制度」が開始される。事

業の内容は就労要件を問わず、月一定時間まで保育所等に通園できる仕組み。子どもの育ちを中心に捉え、全ての子どもの育ちを応援し、良質な成育環境を整備することが目的。



詳しくは動画をCheck

Q 年金だけでは生活できない高齢者の現状に対し、施策はないか

A 関係機関と連携し高齢者の生活の課題に取り組む

問 高齢者や低所得者等への家賃低廉化対策の現状は

答 今年度より、住宅確保要配慮者専用賃貸住宅を確保するため、県と連携し家賃低廉化事業に取り組んでいる。



いつまでも自分らしく住み慣れた地域を！

問 全国の自治体に実施されたアンケートで、介護保険サービスの提供体制の持続に危機感を抱く首長が97%との調査結果が報道された。それに伴い介護保険料に変動があるか懸念があるが、所見を伺う

答 介護保険制度を維持するため、公

問 児童生徒の熱中症対策は

答 熱中症指数を測定し状況に応じて活動を制限するなど安全対策を講じている。水筒持参を奨励し、屋内外で活動する際、学級担任等が水分補給をするよう声掛けを行い、習慣づけている。

問 保育士確保事業の現状と課題について

答 北谷町保育士確保対策緊急補助事業を令和2年度から令和6年度まで認可保育所等に対し補助を行つた。保育士の待遇改善と定着化に一定程度の効果はあったが依然として保育士不足の状況が続き、待機児童も増加。県外保育士の誘致や正規職員雇用、負担軽減を促進する北谷町保育士確保対策強化事業補助金を毎年度予算化しているが十分に活用しきれない現状。



快適に過ごせる学校生活を！



詳しくは動画をCheck

Q 飼い犬の登録件数、狂犬病予防接種状況、外国人関係者の状況は

A 登録頭数は1,682頭、予防接種頭数は974頭、外国人関係者登録数は244頭

問 飼い犬の登録件数と予防接種の状況は

答 砂辺地域へ監視カメラ設置と嘉手納道の駅、展望台に設置されているような即時騒音の大きさが分かる電子表示板を設置できなかっただけで若干の増加、その他



騒音がなく快適に暮らせる北谷町を！

問 近年の騒音状況は

答 砂辺局で若干の増加、その他の局で減少。今年の8月に砂辺区の住宅地上空を旋回し騒音が激しくなっていると連絡を受けしており、沖縄防衛局を通じて米軍に申し入れた。

問 飼い犬の登録件数と予防接種の状況は

答 基地外に住む米軍人・軍属への周知は

問 基地外に住む米軍人・軍属への周知は

答 咬傷事件が相次いだことを受け、闘犬種や大型犬種を飼育している飼い主に対し、飼い方に関する注意喚起の周知文書を作成。米軍・軍属に関しては英訳した文書を発送し他に県が作った外国人向けのチラシ等を窓口で配布、ホームページにも掲載。

問 飼い犬の登録件数と予防接種の状況は

答 砂辺区への設置については、県の確認方法と重ならないよう調整する必要があり慎重に検討する必要がある。電子表示板の設置は騒音値を可視化することにより、町民が客観的に把握できることのメリットはあるが設置費用、通信回線、表示パネルの保守点検、更新費用など財政的負担が長期にわたり生じることから、現状の航空機騒音測定システムの運用を継続。

問 部活動の地域移行のメリット、デメリット、現状を伺う

問 スポーツ振興を伺う

答 メリットとして、教員の負担軽減による働き方改革の推進、生徒達が多様な指導者から学ぶ機会が増えることを想定。課題として、指導者の確保、運営団体の体制整備、保護者の費用負担の増加等。

問 令和6年度から国民体育大会から国民スポーツ大会に名称が変更され、県でも令和2年度に協会名を変更。各市町村も協会名や大会名が変更されている。本町の現状を伺う

問 関係機関と連携した米軍や国への事件・事故に関する要請状況は

答 三連協や町単独で抗議・要請を行つてはいる。三連協が行つた抗議・要請は令和6年度20件、令和5年度19件。

問 町民が楽しくスポーツができるまちづくりを！

問 体育館建設の計画は

答 用地の確保、財源、維持管理、町民ニーズ等で多くの課題を整理する必要がある。



詳しくは動画をCheck

Q 町営体育館建設について

A 「北谷町体育協会」という名称を使用。長年にわたり地域住民に親しまれ、当協会の歴史や伝統を反映している。

問 職員の安全対策

答 本年4月から応対品質向上のため電話対応に録音を開始したが、カスハラと疑われる事例があるか、窓口対応を含めた件数、警察等に相談をした件数を伺う

問 体験館建設の計画は

答 電話録音機能導入以降電話によるカスハラ事案は無く、窓口対応で2件、警察等への相談件数は1件。

問 高齢者や低所得者等への家賃低廉化対策の現状は

答 今年度より、住宅確保要配慮者専用賃貸住宅を確保するため、県と連携し家賃低廉化事業に取り組んでいる。

問 教育行政は

答 平均正答率が小学校国語64%、算数49%、理科51%、中学校国語46%、数学36%、理科45%。課題は、小学校国語「情報の扱い方に関する事項や読むこと」

問 各小中学校の体育館へのフリー設置について現状を伺う

答 今年度基本設計を実施。令和

8年度に対象学校を選定し実施設計を行い、工事を令和9年度から順次行う。

問 保育士確保事業の現状と課題について

答 北谷町保育士確保対策緊急補助事業を令和2年度から令和6年度まで認可保育所等に対し補助を行つた。保育士の待遇改善と定着化に一定程度の効果はあったが依然として保育士不足の状況が続き、待機児童も増加。県外保育士の誘致や正規職員雇用、負担軽減を促進する北谷町保育士確保対策強化事業補助金を毎年度予算化しているが十分に活用しきれない現状。



詳しくは動画をCheck

問 飼い犬の登録件数、狂犬病予防接種状況、外国人関係者の状況は

答 登録頭数は1,682頭、予防接種頭数は974頭、外国人関係者登録数は244頭

問 飼い犬の登録件数と予防接種の状況は

答 砂辺地域へ監視カメラ設置と嘉手納道の駅、展望台に設置されているような即時騒音の大きさが分かる電子表示板を設置できなかっただけで若干の増加、その他



騒音がなく快適に暮らせる北谷町を！

問 飼い犬の登録件数と予防接種の状況は

答 基地外に住む米軍人・軍属への周知は

問 基地外に住む米軍人・軍属への周知は

答 咬傷事件が相次いだことを受け、闘犬種や大型犬種を飼育している飼い主に対し、飼い方に関する注意喚起の周知文書を作成。米軍・軍属に関しては英訳した文書を発送し他に県が作った外国人向けのチラシ等を窓口で配布、ホームページにも掲載。

問 飼い犬の登録件数と予防接種の状況は

答 砂辺区への設置については、県の確認方法と重ならないよう調整する必要があり慎重に検討する必要がある。電子表示板の設置は騒音値を可視化することにより、町民が客観的に把握できることのメリットはあるが設置費用、通信回線、表示パネルの保守点検、更新費用など財政的負担が長期にわたり生じることから、現状の航空機騒音測定システムの運用を継続。

問 部活動の地域移行のメリット、デメリット、現状を伺う

問 スポーツ振興を伺う

答 メリットとして、教員の負担軽減による働き方改革の推進、生徒達が多様な指導者から学ぶ機会が増えることを想定。課題として、指導者の確保、運営団体の体制整備、保護者の費用負担の増加等。

問 関係機関と連携した米軍や国への事件・事故に関する要請状況は

答 三連協や町単独で抗議・要請を行つてはいる。三連協が行つた抗議・要請は令和6年度20件、令和5年度19件。

問 町民が楽しくスポーツができるまちづくりを！

問 体験館建設の計画は

答 電話録音機能導入以降電話によるカスハラ事案は無く、窓口対応で2件、警察等への相談件数は1件。

問 職員の安全対策

答 本年4月から応対品質向上のため電話対応に録音を開始したが、カスハラと疑われる事例があるか、窓口対応を含めた件数、警察等に相談をした件数を伺う

問 高齢者や低所得者等への家賃低廉化対策の現状は

答 今年度より、住宅確保要配慮者専用賃貸住宅を確保するため、県と連携し家賃低廉化事業に取り組んでいる。

問 教育行政は

答 平均正答率が小学校国語64%、算数49%、理科51%、中学校国語46%、数学36%、理科45%。課題は、小学校国語「情報の扱い方に関する事項や読むこと」

問 各小中学校の体育館へのフリー設置について現状を伺う

答 今年度基本設計を実施。令和

8年度に対象学校を選定し実施設計を行い、工事を令和9年度から順次行う。



詳しくは動画をCheck

問 飼い犬の登録件数、狂犬病予防接種状況、外国人関係者の状況は

答 登録頭数は1,682頭、予防接種頭数は974頭、外国人関係者登録数は244頭

問 飼い犬の登録件数と予防接種の状況は

答 砂辺地域へ監視カメラ設置と嘉手納道の駅、展望台に設置されているような即時騒音の大きさが分かる電子表示板を設置できなかっただけで若干の増加、その他



騒音がなく快適に暮らせる北谷町を！

問 飼い犬の登録件数と予防接種の状況は

答 基地外に住む米軍人・軍属への周知は

問 基地外に住む米軍人・軍属への周知は

答 咬傷事件が相次いだことを受け、闘犬種や大型犬種を飼育している飼い主に対し、飼い方に関する注意喚起の周知文書を作成。米軍・軍属に関しては英訳した文書を発送し他に県が作った外国人向けのチラシ等を窓口で配布、ホームページにも掲載。

問 飼い犬の登録件数と予防接種の状況は

答 砂辺区への設置については、県の確認方法と重ならないよう調整する必要があり慎重に検討する必要がある。電子表示板の設置は騒音値を可視化することにより、町民が客観的に把握できることのメリットはあるが設置費用、通信回線、表示パネルの保守点検、更新費用など財政的負担が長期にわたり生じることから、現状の航空機騒音測定システムの運用を継続。

問 部活動の地域移行のメリット、デメリット、現状を伺う

問 スポーツ振興を伺う

答 メリットとして、教員の負担軽減による働き方改革の推進、生徒達が多様な指導者から学ぶ機会が増えることを想定。課題として、指導者の確保、運営団体の体制整備、保護者の費用負担の増加等。

問 関係機関と連携した米軍や国への事件・事故に関する要請状況は

答 三連協や町単独で抗議・要請を行つてはいる。三連協が行つた抗議・要請は令和6年度20件、令和5年度19件。

問 町民が楽しくスポーツができるまちづくりを！

問 体験館建設の計画は

答 電話録音機能導入以降電話によるカスハラ事案は無く、窓口対応で2件、警察等への相談件数は1件。

問 職員の安全対策

答 本年4月から応対品質向上のため電話対応に録音を開始したが、カスハラと疑われる事例があるか、窓口対応を含めた件数、警察等に相談をした件数を伺う

問 高齢者や低所得者等への家賃低廉化対策の現状は

平和の大切さが改めて学べました

北谷高等学校

照屋 テルヤ

上間 カノア

叶葵 レナコ

桑江中学校

原爆の被害や被爆者、
遺族の方々の想いを学びました
戦争は残酷、
戦後も人や心を失うことです

北谷中学校

赤嶺 アカシネ

日向子 レナコ



「戦後80年に思うこと」

戦後80年の記憶は風化する
私は伝え続ける被害者の感情を

命が語る平和の尊さを

未来へ渡そつ

北谷中学校

比嘉 カノン

北谷高等学校

新垣 タクミ

拓海 カノン

戦後80年この節目をもとに

私は過去を振り返る

桑江中学校

仲宗根 リオ

琉音

「私に大切なこと」

付和雷同せず他者との
対立を話し合いによって解決する

思いやりと知ることを大切に、

忘れないために平和を語り継ぐ

桑江中学校

富川 トトロ

瞳子 トトロ

令和7年12月定例会に傍聴に行こう!

令和7年12月16日(火)から開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳及び
補聴装置を御利用になれます。

- 手話通訳は、傍聴予定日の7日前までに議会事務局へお申し込みください。
- 補聴装置は、傍聴受付の際にお申し出ください。議場は役場の4階です！

インターネットで町議会を知ろう！

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

北谷町議会

検索



あなたも町議会を
傍聴してみませんか？



戦後80年、「平和であることが
まちづくりの原点」として、住
民と行政・議会がまちづくりを
進めてきました。

本町は、1985年、核廃絶と
恒久平和のために全力で尽くす
と、北谷町非核宣言をしています。
北谷町議会も北谷町平和の都市
宣言をしました。1995年には、
北谷町民平和の日を条例で定
めました。

1985年から毎年8月に、中
学生・高校生を広島や長崎へ派遣
する平和学習派遣事業を続けて
います。2020年からは、ピー
スマッセンジャー認定事業を開
始し、これまで58名が認定されま
した。

一般質問でも多くの議員が、
戦争の記憶を後世へ伝えること、
平和を継承していくこと、米
軍基地の事件事故など取り上げ
ています。「これからも平和を願
い、戦争を一度と起させない
ために議会活動を「議会だより」
の中でも、町民へ伝えていきた
いと思います。

編集後記

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ

北谷町議会事務局 ☎(098)936-3382 FAX(098)936-9712